

■5月は青少年奉仕月間 (Youth Services Month)です。

☆青少年交換 (Youth Exchange)

年齢 15 歳から 19 歳までの青少年に母国以外の国を訪問したり、そこに留学したりする機会を提供する国際ロータリーの R I 常設プログラムである。

長期交換プログラムは、学生に 1 学年度海外に留学する機会を与える。

一方、短期交換プログラムは、学生に最低数週間の外国訪問の機会を与える、

すべての学生は地元で申請を行い、地元地域社会の R C の支援を受けなければ成らない。

☆ホストファミリー

ロータリー青少年交換学生のホストファミリーは、以下のことを行います。

- ・交換学生に部屋と食事を提供する。
- ・交換学生の親となった気持ちで、親としての監督義務を行う。
- ・交換学生に家族行事や家事に参加してもらう。
- ・家族や地域社会の行事をはじめ、文化的な活動に交換学生を参加させることで、学生の体験を充実したものにする。

☆インターアクトクラブ

1960 年代に入って、世界中の青少年が共に活動できるような組織をつくらうという機運が高まり、1962 年、インターアクトクラブ (Interact Club、I A C) が次々と世界各地に創立。12~18 歳の高校生の年代が対象で、卒業と同時に会員資格が失効してしまいます。日本で最初の I A C は 1963 年 6 月 27 日に創立した、宮城県の仙台育英高校 I A C (現仙台育英学園高校 I A C) です。2 番目は京都八幡 I A C (現西京商業高校 I A C)、創立は 1963 年 6 月 28 日で、仙台育英高校 I A C とはたったの 1 日遅れで創立されています。

☆ローターアクトクラブ

インターアクトクラブを継続するものとして、1968 年にローターアクト (Rotaract Club、R A C) が設立されました。

18~30 歳を対象に、奉仕を志向する市民と指導者を育成するため、ロータリークラブが提唱する世界的な団体です。日本最初の R A C は、1968 年 6 月 1 日に創立した、埼玉県の国際商科大学 R A C (現川越 R A C) です。

☆RYLA (ライラ) \*次年度より当地区でも委員会が新設されます。

Rotary Youth Leadership Awards (ロータリー青少年指導者養成プログラム) の頭文字をとって R Y L A、ライラといいます。14~18 歳、19~30 歳までの若者のためのプログラムで、R I が 1971 年に公式に採用しました。

対象年齢が二分化されているのは、多様なニーズと成長過程に対応できるようにするためです。R Y L A は、若者の指導者および善良な市民としての資質を伸ばすことを目的としたプログラムです。その実践は、セミナーか指導者キャンプのどちらかの方式に基づいて、クラブまたは地区レベルで行われます。

日本で初めて R Y L A が実践されたのは、1976 年、当時の第 366 地区 (大阪・和歌山) です。<ロータリーの基礎知識より>

週



報

ロータリー：  
変化をもたらす

Rotary: Making a Difference

イアン H.S. ライズリー  
2017-18年度 国際ロータリー会長



第 2680 号

平成 30 年  
5 月 1 日  
2018 年  
MAY

Rotary Club of Naha  
那覇ロータリークラブ

第 2804 回 例会報告

例会記録・予定

出席報告

会 員 数	78 名
出 席 計 算 会 員	77 名
出 席	33 名
欠 席	44 名
出 席 率	42.86%
訂 正 出 席 率	61.54%

欠席会員名 宮城、森、安里 (政)、戸田、中村、碓井、東川平 (靖)、吉村、新垣 (豊)、平良 (健)、平良 (修)、鈴木、崎山、新里、松本、三反園、長嶺 (善)、保田盛、喜屋武、國吉、伊志嶺、具志堅、今福、吉橋、下石、新垣 (安)、倉林、朱、宜保、井手上、白石、上原 (進)、与那覇、真栄城、新垣 (竜)、長嶺 (国)、傍田、畔上、前原、川井田、米須、赤嶺、本尹、桑野。

MAKE-UP 新本<ロータリーフェローズ東京創立 50 周年記念例会/ロータリー囲碁同好会国際大会>戸田、比嘉、新垣 (豊)、上原 (修) <鏡原中学校講師派遣>

ビジター 伊野波 盛求 氏 (那覇西)

富永 一也 氏 (大分県-杵築)

ゲスト 比嘉 瞳 氏 (北田 敦司 会員)

☆プログラム

5 月 8 日 (火)

「イニシエーションスピーチ」

(株) おきぎん経済研究所 代表取締役社長

東川平 信雄 会員

5/22 (火) → 5/12 (土) 桜の記念植樹へ振替。

場所：石嶺児童園 (首里石嶺町) 10:00 点鐘

5 月 15 日 (火) 「那覇 R C 第 11 回勉強会」

地区研修サブリーダー 根路銘 敦 PAG (那覇東)

5 月 29 日 (火) 「イニシエーションスピーチ」

日本たばこ産業 (株) 沖縄支店長 川井田 浩 会員

■クラブ協議会

5/15 (火) 11:00~ 於：那覇 RC 例会場

■例会休会 6/12 (火)・6/26 (火) 休会

■例会変更 「今年度最終夜間例会」

6/19 (火) 18:30 点鐘 於：ロワジュールホテル & スパタワー那覇 1 階「あまいろ」

那 覇 ロ ー タ リ ー ク ラ ブ

事務局 那覇市西 3-6-1 (パシフィックホテル沖縄 1 階) TEL 868-1224 FAX 861-4918

E-mail アドレス [naha-rc@m1.cosmos.ne.jp](mailto:naha-rc@m1.cosmos.ne.jp) HP アドレス : <http://naha-rc.org/>

会長 名嘉 義明 副会長/クラブ奉仕委員長/会長エレクト 山城 博美 副会長/クラブカウンセラー 新城 安雄

幹事 當間 卓 クラブ会報委員長 新里 哲郎 副委員長 具志堅 興一

## ■ニコニコBOX(\*^^)

名嘉 義明 会長 堀川さんが新しく仲間に入りましたので、ニコニコします。

### 山城 博美 会員

先日は誕生日のお祝いを頂き、ありがとうございます。お礼が遅くなりました。

石堂 清彦 会員 泉崎の本社ビルが完成しました。私は引っ越しませんが。

### 松島 寛和 会員

母の告別式には、大変お世話になりました。

母と一緒にニコニコです。

## ■幹事報告

當間 卓 幹事

### \*他クラブ例会 休会

・宜野湾 RC 5/30 (水) 休会

\*5/12 (土) 10:00～石嶺児童園(桜の植樹)での移動例会のご案内を本日 FAX にてお送り致します。事務局までご出欠をお知らせ下さい。

\*5/15 (火) 11:00～クラブ協議会を開催致します。各担当委員長は今年度の活動についてご報告下さいますよう、お願い申し上げます。

## ■5月の誕生日🌸おめでとうございます

5日 本郷 光一郎 (ほんだ こういちろう) 会員

9日 上野 高 (うえの たかし) 会員

10日 中村 聡 (なかむら さとし) 会員

17日 新垣 安仁 (あらかき やすひと) 会員

18日 井手上 功 (いでう えい さお) 会員

25日 宮城 和博 (みやぎ かずひろ) 会員

26日 宜保 文雄 (ぎぼ ふみお) 会員

## ■新会員候補者についての通知

理事会で次の方の入会が承認されましたので異議のある方は7日以内に申し出下さい。

氏名: 石垣 正春 (いしがき まさはる) 氏

職業分類: 医療機器販売

職業: 南西医療器(株)専務取締役

## ■特別会計 2017～2018年度 ニコニコBOX

前回までのニコニコBOX	¥446,500
本日のニコニコBOX	¥15,000
ニコニコBOX 累計	¥461,500

## ■新会員のご紹介🌸ご入会おめでとうございます



堀川 剛 (ほりかわ

つよし) 会員

本籍: 沖縄県

生年月日:

1973年10月19日

職業: 事務取締役営業本

部長 学歴: 近畿大学商経学部経営学科卒業

職歴: 1998年名古屋トヨペット(株)入社

2002年 トヨタ自動車(株)へ出向。

2005年 沖縄トヨペット(株)入社。

2009年 沖縄トヨペット(株)取締役営業本部長

2012年 沖縄トヨタ自動車販売(株)取締役新車

販売部長 2014年 沖縄トヨペット(株)常務取

締役営業本部長 職業分類: 自動車販売

委員会: 親睦活動 推薦者: 長山 宏 会員

## ■会長報告

名嘉 義明 会長

\*5月は青少年奉仕月間 (Youth Services

Month) です。若い人々の育成を支援するすべ

でのロータリー活動に焦点を当てる「青少年奉仕

月間」。ロータリークラブは、この月間中、クラ

ブのニュースレターやその他の広報資料に「各

ロータリアンは青少年の模範」のスローガンを

利用するよう奨励されております。

\*先日よりお話しております桜の植樹先につき

ましては石嶺児童園の指定管理者であります偕

生会安里政晃理事長に県との調整をして頂きま

して、今年度の植樹が叶いました。感謝申し上げ

ます。尚、5/12(土)は会員1人1本の桜の

苗木の植樹を行います。どうぞ多くの会員の皆

様のご参加をよろしくお願い致します。

## ■テレビ会議のお知らせ <東京>ガバナー

事務所 ⇄ <沖縄>那覇 RC 事務局

### \*地区青少年奉仕(新旧)委員会

5/10(木) 15:00～17:00

### \*次年度地区米山奨学委員会

5/9(水) 15:00～17:00

## ■第38回例会 「イニシエーションスピーチ」



企業で求められる人をつくるために、二つのプロジェクトに奮闘中!

野村證券(株) 那覇支店 支店長 北田 敦司 会員

沖縄経済は好調だが、人手不足の解消が持続的な経済成長への課題。那覇支店は30周年を迎える。沖縄で必要な存在とされるために人材育成の面などで貢献したいと2つの取り組みを進めている。

私は1969年、東大阪市に生まれた。中小企業、町工場的一大集積地で私も町工場のせがれ。野球が盛んで小学校から野球をはじめ、中、高、大学まで続けた。

大学は教員、高校野球の監督になりたいと筑波大学に進んだが、先輩の話を聞き、1993年に入社した。当時はバブルが崩壊して数年で、厳しい環境だった。

### 持続的発展のカギは「人」

那覇支店が8店目だが、グローバル化が進む中、地方の企業経営者がグローバルな変化に取り込まれていくというシーンを見てきた。企業経営者のみなさんと今後持続的に成長させていくかを話しながら支店を回ってきた。事業承継のむずかしさも目の当たりにしてきた。今、働く人たち、経営者も変化の真ん中にある。沖縄経済を持続的に発展させるために「人」であるということで昨年から2つのプロジェクトに取り組んでいる。1つは琉球イノベーションプログラム「沖縄発展のたね」。沖縄の中核的な企業の次世代の経営者と沖縄発で活躍しているクリエイター、革新者を交えて事業を一から作り上げていこうというもの。結果的に約100の事業、アイデアを出してもらい、8つのグループで金融機関、行政、投資家の前でプレゼンを

やってもらった。人をつくる、ビジネスをつくるということにチャレンジした。証券人口が広がらない中で国の制度として積立NISAがスタートした。うまくいけば企業の抱える人の問題、沖縄県の未来の豊かさにつながられるのではと取り組んでいる。企業の課題として優秀な人材の確保があるが、従業員の課題として特に20、30代の人たちは将来への不安がある。年金もほぼなく、人生100年時代の経済的負担をどうするのか。

### 人材確保へ福利厚生に力

企業は人材確保から福利厚生に力を入れ始めている。そこに新しい制度として職場NISAが出てきた。人口が減っていく中で人手不足は一過性ではなく、構造的なもの。働き手にとって企業を選択する際には他社よりも魅力のあることがカギ。大学生の企業選択でも、自分のしたい仕事と同じ割合で給料がよい、勤務制度、福利厚生を挙げている。勤務制度などはすべての企業ができるわけではないが、従業員を大切に考えているというメッセージを伝えられるか。

ゆとりある老後には年金、退職金だけでは足りない。資産形成を支援しようと企業は取り組んでいるが、そこに職場積立にNISAが加わった。株式運用はハードルが高いがこれだと給与天引きで大きなパフォーマンスを得ることができ、将来の老後資産となる。

収入から将来の資産形成分を引き、残りで支出をする。こういった形をつくりあげていければ、長期の時間を味方につけることができる。企業が奨励金をつけることで、その分を従業員は将来の資金に回すことができ、人材獲得競争が厳しい中で福利厚生制度をつくることで、人材を獲得できるのではないかと考えている。文責: 石堂清彦